



まちかど ま インタビュー

町民と議会をむすぶ 議会広報に望むことは？

議会では各定例会ごとに議会だよりを発行していますが、それに対する意見や、要望をお聞きしました。



阿部 友示 さん
(上浅見川)

平日は店の営業があるので議会の傍聴に行けません。活発なやり取りがあると窺っています。

ただ、公務などをこなすことが議会の仕事になっているのではこの声もお客さんから聞かれます。

町の実際の課題はごういっことがあるのか、議会ではどう取り組んでいるのか、その辺りももっと分かりやすく

るといいのかなと思います。

「議会だより」のごくでは、一般質問が最初の質問と町長の答弁だけ掲載となっていていますが、その後の深まったやりとりが肝心なので、善処をお願いしたいと思います。



田村 弘一 さん
(上浅見川)

皮ごと食べられる「もんげーバナナ」の実証実験を広野町振興公社のハウスで始めてお

りまして、何よりこの特産化の仕事に専念しているところ

です。町議会への要望としては、このPRなどに力をお貸しいただければありがたいですね。

寒さに強い種類で、東北での栽培は初めてですが、失敗は許されません。

町議会でインターネット発信をされる際には議会のことだけではなく、こうしたPRもお願いできればありがたいです。

また、町民に開かれた議会をよろしく願います。

編集後記

地球温暖化の影響なのか、記録的な猛暑となった今夏、県内でも7月中旬以降に各地で猛暑日を記録しました。

また、全国各地で豪雨、台風、地震と災害が相次ぎましたが、皆さんは、体調を崩したり被害はなかったでしょうか。

秋の夜長、散歩をしていると足元からは涼やかな虫の音、空を見上げれば美しい星月夜、夏から秋へと移りかわっていくのを感じます。

これからは、寒さに向かうので健康に十分気を付けてお過ごし下さるようお祈りします。

当広報委員会は「議会の内容を正しく」「わかりやすく」、そして「町民のみなさんに「読んで頂ける」広報

誌づくりの編集に取り組んでいきますので、これからも広報誌づくりについて、皆さんのご意見、ご感想等のご協力をお願いいただければ幸いです。

(北郷、幹夫)



実りの秋 (ガマズミ)

発行・編集責任者

議長 黒田政徳

広報委員会

委員長 塩 史子

副委員長 阿部憲一

委員 北郷幹夫

委員 小磯利雄

委員 遠藤 浩

次の定例会は12月です